

# 「土曜日を活用した教育の在り方」に関する調査

京都府教育委員会

社会全体で子どもに生きる力をはぐくむことを目指して学校週5日制が実施されて、今年度で10年目を迎えます。

京都府教育委員会においても「社会総がかりで取り組む教育」、「京都の力を活かした教育」などの視点から取組を推進しているところであり、この間、多くの学校で家庭や地域と連携した様々な取組が行われてきました。

府教育委員会では、土曜日における子どもや学校の実態を踏まえ、今後、より一層創意工夫ある教育活動が展開できるよう、「土曜日」を活用した教育の在り方について検討していきたいと考えておりますので、次の調査に回答していただきますよう、ご協力をお願いします。

次の項目について、回答欄に該当する数字を記入してください。

I 職種	1 管理職員	2 教育職員	3 1、2に該当しない職員
II 現在の勤務校においての、平均的な土曜日の出勤状況を回答してください。	1 ほぼ毎週出勤している	3 月1回程度出勤している	2 隔週程度出勤している 4 ほとんど出勤していない
III 上記IIで1から3までを回答された場合、主に該当する勤務内容を回答してください。(2つ以内)	1 補習等学習活動	2 部活動	3 教材研究や事務作業等 4 地域と連携した取組 5 その他
IV 土曜日に福祉サービス、社会体育、文化活動などの指導員等で活動している場合、あなたの活動状況を回答してください。	1 ほぼ毎週活動している	3 月1回程度活動している	2 隔週程度活動している 4 ほとんど活動していない
V 今後の「土曜日を活用した教育の在り方」について、どのような取組を充実していけばよいと考えますか。主に該当するものを回答してください。(2つ以内) 8「その他」を回答される場合は、回答欄に内容を簡潔に記入してください。	1 特に充実させる必要はない	2 ボランティアや地域が主催する体験活動等の充実	3 地域等と学校が連携した取組の充実 4 部活動の取組充実 5 学校での補習実施や自習できる環境の充実 6 学校での授業実施(毎週から月1回程度まで) 7 保護者が子どもと一緒に過ごせる環境の整備 8 その他
VI 子どもたちの土曜日の過ごし方や学校における土曜日の活用について、御意見があれば回答欄に記入してください。			

回答欄	学校種別	I	II	III	IV	V
	4			⋮		⋮
V8「その他」						
VI						

回答後、勤務校内の回収ボックス等に入れてください。